



## 若手技術者委員会主催の「JOB CAFE」に、女性技術者委員4名も助っ人参戦！！

令和元年11月16日(土)に開催された、建コン協会九州支部・若手技術者委員会主催の「JOB CAFE」では、建設コンサルタントの担い手現役23名と未来の担い手(学生)23名がタイアップ！

仕事内容、仕事を通じて得られるやりがい、働き方、お給料etc...建コンの魅力を発信してまいりました！  
「是非！土木の世界へ参られよ！」

### ～JOB CAFE背景～

学生が職業選択を行うに当たり、「建設コンサルタント」の職業を知る機会に限られています。「建設コンサルタント」で働く社員の生の声を聞くことは、学生の職業選択時に大きな影響を及ぼす要素であり、学生にとって得難い経験であると考えられます。

逆に建設コンサルタントに従事する技術者にとって、自らが職業選択をした時の初心を振り返ることやコンサルタント業務に対するやりがいについて考えることは、業務に対するモチベーションに繋がるが、それらについて考える機会に限られています。

そこで、「JOB CAFE」は下記を目的に開催しています。

- ・就職活動を控えた学生と、数年前に今の就活スタイルに近い就職活動を経験した若手技術者が自由に話すことで、学生が有益な情報を得られる場を創出する。
- ・「JOB CAFE」を通して、建設コンサルタント技術者が初心とやりがいを振り返ることで、開催後の業務に対するモチベーションの向上に繋げる。
- ・総務・企画部会の「若手技術者委員会」が中心に企画・運営を行い、その姿を学生に伝えることで、学生の業界に対するポジティブなイメージを醸成する。



**2019年11月16日(土)**  
**15:00~17:30**

ケンコンを知りたい学生のための1日限りのカフェ  
**福岡天神にてOPEN!!**

そんなあなたのお悩みに  
建コンの若手社員が  
お答えします!!



休みは  
とれるの?

将来は地元で  
働きたいけど  
希望ってできる?



給料って  
高いの?



アンケートより・・・

- ・普段聞くことができない話を**直接聞けた**(学生)
- ・コンサルの方と**フラク**に話**す**ことができた(学生)
- ・自分の**興味のある分野**の話を重点的に聞けた(学生)
- ・別に**興味が出た分野**があり、その話も聞けた(学生)
- ・**女性社員**からたくさんのことを聞くことができた(学生)
- ・業務のことだけで**給与や生活面**について聞くことができた(学生)
- ・学生との話を通じて、自分がやってきたこと、**今後やりたいことを考える良い機会**となった(建コン技術者)
- ・キラキラした学生さん達と話して**頑張ろうと思えた**(建コン技術者)
- ・いろいろな仕事に**チャレンジ**したいと思った(建コン技術者)
- ・人材不足が加速している中で**よい取り組み**と思った(建コン技術者)



みなさんが働きやすく明るい業界を目指し、女性技術者委員会ですることを頑張ります！

## →Next Coming Engineer

### 次世代の社会資本整備を担う技術者による意見交換会を実施しました！

令和元年11月20日(水) 九州地方整備局の若手技術者及び九州女性技術者の会と、当委員会及び若手技術者委員会の代表者が集まり、官民がお互いに働き方改革に関する取組等について情報共有を行いました。今回のテーマは「若手・女性技術者の活躍について」でした。

～背景～

平成31年4月の改正労働基準法の施行を踏まえて、官民ともに働き方改革に取り組んでいる中、人材の確保・育成は喫緊の課題です。また、将来の国土の発展、持続可能な社会を実現していくには、将来を担う人材にとって魅力ある業界づくりが重要です。官民意見交換会は、働き方改革に関する取り組み等について情報交換を行い、課題の共有、課題解決に取り組み、官民一体となった魅力ある業界づくりに繋げていくことを目的としています。



#### 【参加者からの意見】

Q1.活躍していると感じるのはどんなとき？

- A1.・業務がうまくいったとき。  
・外部などに注目されるプロジェクトに関わっているとき。  
・プロジェクトが成功して地元の人に感謝されたとき。

Q2.働き方についてどんな課題がありますか？

- A2.・人が減っているのに仕事量が減らない。以前より増えているような気がする。  
・まだまだ学生からの質問は「残業はどのくらいか」「仕事はきついか」などが多く、忙しいイメージは払しょくできていない。  
・技術力アップと労働時間のトレードオフ解消。

Q3.WLBの考え方については？

- A3.・家庭を持つと「仕事はやりたいが早く帰りたい」と考えるようになった。  
・男性の育児休暇は取得できる環境にないことが多い。  
・男性、上司が休める組織は雰囲気が良い。  
・チームで業務の状況を把握しマネジメントすることで、休みやすい体制づくりを行える。

制度は充実してきています。今の30代が率先して働き方を変えていくことで、将来上司になったときに業界全体が変わるかもしれません。

## お知らせ

ホームページ・FBを随時更新しております。ぜひご覧ください！！



本誌は、(一社)建設コンサルタンツ協会 九州支部 総務・企画部会 女性技術者委員会が発行しています。

一般社団法人 建設コンサルタンツ協会 九州支部

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東1丁目13-9 (いちご博多駅東ビル8階)

TEL 092-434-4340 FAX 092-434-4342 Facebookページ：女性技術者委員会(建コン協九州支部) @kirapro.kyu

ホームページ：https://www.jcca.or.jp/kyokai/kyushu/female\_engineer/index.html